

広島県人事給与・総務事務システム設計・構築委託業務

公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項目	内容
1 日時	令和6年8月19日13時30分から15時30分まで
2 場所	広島県庁北館201会議室 ※提案者はZoomにより出席
3 出席委員	会計管理部契約・調達管理課担当課長（共通業務担当） 総務局情報戦略担当部長 総務局人事課長 総務局人事課行政経営担当監 教育委員会管理部教職員課職員給与室長 警察本部警務部参事官(兼)警務課長
4 議題	最優秀提案者の決定に関する審査
5 担当部署	広島県総務局人事課
6 開催方法	参集
7 議事内容	<p>提案された企画提案を基にプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、得点が最上位となった提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>1 提案者（最優秀提案者：◎） A社：One人事株式会社 B社：KCC・HEK・NDT共同企業体（◎） 代表企業：株式会社高知電子計算センター 構成企業：株式会社ハイエレコン、株式会社NTTデータ東海</p> <p>2 各委員の主な評価・選定理由</p> <p>【A社】</p> <ul style="list-style-type: none"> システム構成がわかりにくい。システム構成が不明なのでセキュリティをどの範囲で担保しているのか分かりにくい。 豊富な経験を有しており、一定程度の制度やシステムの理解を基に提案をしている。一方で提案内容がやや具体性に欠けることから、個々の項目の実現可能性に疑問が残る。 年度毎の経費内訳が、単にシステム単位で記載するだけとなっており、人件費等の詳細まで記載がなく、経費の妥当性の確認が困難。 AI活用による業務効率化は非常に興味深い提案である。 <p>【B社】</p> <ul style="list-style-type: none"> システムの内容への理解度が高く、提案内容やスケジュール感が具体的である。 機能要件及び非機能要件を充足させる提案が具体的であり、代替策の提案も具体的に納得できる内容である。 システム構築体制について、プロジェクトマネジメントオフィス（5名）の配置や機能ごとに設計・開発責任者を配置される予定であり、しっかりとした体制が組み立てられていることが評価できる。 都道府県における人事・給与・総務事務システムに係る業務の実績及び経験年数を豊富に有する要員が提案され、各チームの構成も手厚い人数配置となっていることが評価できる。